

# 心臓手術

目安は

# 「年100件」

「もし、あなたが『心臓バイパス手術』が必要な患者になった時、どんな基準で執刀医を選びますか」

内科、外科の心臓治療の専門医は約三百五十人を前に調査者が問いかけた。手元のスイッチで選択、即座に集計。「年間百件以上手術をしている医師」との回答が八割を占めた。昨年十月、神戸市で開かれた医学会の研究集会でのことだ。

会の運営委員の一人、大和成和病院（神奈川県）の心臓外科部長南明宏さん（45）は「手術の質を維持するには、数を重ねて腕を磨かなくては必要がある。それに内科医は信頼できる外科医に患者を紹介するので、手術件数は実力の指標になる」と言う。

こうした心臓外科の常識をもち、厚生労働省は二〇〇二年度から、年間手術件数百件に満たない医療機関の手術料を三割減額

## 病院の力

する制度を導入した。患者を集められない病院はこの分野から撤退し、実力のある医師に患者を集中し質の向上を目指すものだ。

右の一覧表は百件以上実施している昨年年度届け出た病院。心臓外科手術を行う五百病院の四割に当たる。知つておきたい心臓外科のポイントを紹介する。

### ●得意分野

対象となる心臓外科手術には大きく分けた血管を別の血管に置き換えるバイパス手術や弁の弁の形を整える弁形成術、人工弁に交換する弁置換

④小児の先天奇形——の四種類ある。民間や病院で専門化が進んでいる。大人と子供の違いも大きい。

### ●病院の規模

大学病院など大病院は手術数も多いが、医師も多い。執刀医個人の経験がポイントになる。冒頭の医師のアンケートの回答も百件以上実施の「医師」。一覽にならぬ病院でも速達なく経験などを聞き納得の上で、治療を受けるか決めたい。

### ●オフポンプ手術

通常の心臓手術は、人工心肺を使い、心臓を止めて行う。しかし心臓バイパス手術では、動いたまま人工心肺を使わないオフポンプ手術も広がっている。脳梗塞や糖尿病、腎臓病などの持病がある人は、こちらの方が安全とされるが、より高

度な技術が必要だ。

### ●内科か外科か

狭心症や心筋梗塞では、血管を風船で広げ、金属の網スチントを入れる内科の治療を受けるか、手術が必要か重大な分かれ目。内科治療は半年以内に三割が狭心症の再発があるが、再狭窄を防ぐ薬剤が届け出す新しいスチントが日本で

\*

も年内には承認を受ける見

どの病院を選べばいいのか。判断の参考情報として手術件数などをもちに疾患ごとに毎月第一週に、一覽の形で紹介していく。



心臓手術は医師の経験が結果に反映する（愛知県の出瀬ハートセンターで）

バイパス、弁形成術……

得意分野確かめて

手術件数百件に満たない医療機関の手術料を三割減額

